

令和5年度第2回学校関係者評価委員会
信頼される学校づくりのための委員会議事録

鹿児島県立屋久島高等学校

1 日時 令和6年2月22日木曜日14:45～15:50

2 場所 本校会議室

3 出席者(計13名)

(1) 評価委員(5名)

- ・本校PTA会長・本校同窓会長・町教育委員
- ・女性団体連絡協議会会長・町内中学校長

(2) 学校側出席者(8名)

- ・校長・教頭・事務長・教務主任・進路指導主任・生徒指導主任・保健主任
- ・教務企画係(記録)

4 内容

(1) 開会のことば

(2) 校長あいさつ

(3) 説明Ⅰ〔学校概況について〕(教頭)

- ア 本年度の生徒募集の取組と本年度志願状況について
- イ 各種大会, 検定等の実績, 進路状況について
- ウ 保護者による学校評価アンケート分析
- エ 職員による自己評価アンケート分析
- オ 生徒による自己評価アンケート分析
- カ 信頼される学校づくりを目指して

(4) 説明Ⅱ〔活力と潤いに満ちた特色ある学校づくりのために〕

- ア 教務部 イ 進路指導部 ウ 生徒指導部 エ 保健部 オ その他

(5) 協議

(6) 連絡事項

(7) 閉会のことば

5 協議における評価委員からの質問・助言等

(1) 活力と潤いに満ちた特色ある学校づくりの進め方について

PTAも自主性を大切にしたいと考えて活動をしている。進路の「自走」を促す教育は素晴らしいこと。これからも推進して行ってほしい。

スタディサプリ活用が伸び悩む原因を生徒アンケート等から分析してみてもどうか。月1回のサービスチェックの活用はとてもよい取り組みだと思う。

生徒の挨拶がとてもよく、屋久島高校生の良さを感じている。続けて行ってほしい。中学校からのタブレット利用の推進が高校でのスタディサプリ活用につながるような指導をしていきたい。

アンケートをWeb回答にしたことによる回収率の低下は中学校も同様。解決策等を共

有していければと思う。

(2) 生徒募集について

テレビ出演による反響が大きかった。楽しそうな学校の様子が全国へ伝わった。受け入れてくださった学校へ感謝している。

地域みらい留学生の下宿先の開拓が進み、形になってよかった。

髪型（ツーブロックを認めるなど）の規定が変わった経緯を教えてほしい。

情報ビジネス科からは進学できないという中学生，保護者の認識があるようだ。